

広報

あさひまち 9

ASAHI-MACHI

平成13年
(2001年)
月号
NO.538



一本の綱に力を込めて
朝日中体専修 (9/6)

二〇〇一年 夏まつり

今年も町内でたくさんの方々の夏まつりが開かれました。
写真でその模様をお伝えします。

夏まつりのトップをきって「りんごの町の夏まつり」が八月十二日、創遊館で開催されました。フリーマーケットや小学生の和太鼓演奏、仮装大会などが行われ、約二千人が楽しい夏の夜を過ごしました。

特に、ハグルーブが出場した仮装大会は、会場のホールに立ち見ができるほどの盛況ぶりです。スポットライトを浴びながら熱演する出演者に、客席から大きな拍手が送られていました。

りんごの町の 夏まつり



場内爆笑の腹踊り



変なおじさんとコギャルに扮装



シンク回の演技が光った優勝チーム



かわいい、ふたば保育園児の「蛍」



ピツタリ息の合った宮小太鼓



華やかな西小「さくらバンド」



熱演の和合小豊年太鼓



大抽選会の特賞は折りたみ自転車



地域の伝統を 受けつぐ

ハツ沼春日神社祭礼

旧暦のうるう年に行われるハツ沼春日神社祭礼の大名行列が、お盆の八月十五日に開催されました。
県指定無形民俗文化財角田流ハツ沼獅子踊りや奴などを春日神社に奉納した後、古式ゆかしい大名行列や大獅子などが地区内を練り歩きました。
沿道には大勢の区民や帰省客らが待ち受け、にぎやかな歓声を上げていました。



春日神社に奉納された獅子踊り



奴振りの披露



獅子踊りの主役は小・中学生



勇壮な大獅子舞



頼もしい祭りの後継者たち



恒例の風神花笠 (大谷六)



角田流大谷獅子踊り



祭り名物の暴れ獅子



プロ顔負け「銭形平次」の名演技 (大谷五)

人がまつりを 盛り上げる

大谷風神祭

風水害から村を守り続ける祭りとして、宝暦年間(約二百四十年前)から続いている大谷風神祭が八月三十一日夜、にぎやかに行われました。

祭りの呼び物は、何と行っても各区が繰り出す屋台。今年の出し物は、「西遊記」や「銭形平次」などユニークなものばかりで、地区のあちらこちらで寸劇を披露しては、沿道の大勢の見物客から盛んな拍手を受けていました。

朝日町オーストリッチ展示圃オープン



オープンを祝いテープカット



1.6ヘクタールに約60羽を飼育

新たな産業として 期待されるダチョウ

旧左沢高校朝日分校グラウンド跡地に「オーストリッチ（ダチョウ）展示圃」がオープン、八月三十一日に開園式が行われました。

平成十年に閉校された分校跡地については、県より町が無償で借り受け、町民の憩いの広場、公園として整備されるよう県に要望中ですが、財政難を理由に具体的な計画が示されていないのが現状です。

このため整備に着手されるまでの間、数年前から飼育に取り組み、町の新たな産業振興の手段として期待されているオーストリッチの展示圃としての活用を県に申請したところ七月に認可され、このたびのオープンにいたりました。

この施設は、町内外のみならずから自由にダチョウ

とふれあってもらい、飼育についても安心して安全な動物であることを理解してもらい、産業の活性化に役立てるのを目的に町が設置したものです。展示圃には、幼鳥から成鳥まで約六十羽のダチョウが放し飼いされていますが、この管理については、これまで飼育に実績のある(尚山形朝日オーストリッチ産業センター（佐藤俊實代表取締役）に委託をしています。

ダチョウの肉は低カロリー、低コレステロール、高タンパク質で栄養価が高く、また、皮や羽毛なども活用できます。

ダチョウは、県条例の改正により、今年から家畜として簡易な柵で飼育できるようになり、遊休農地を利用した新たな畜産業として期待されています。



堂々と入場行進する団員たち

町消防団が金賞を受賞

消防団員のポンプ操法技術の向上をめざして、毎年開かれている消防協会西村山支部の操法大会が、8月5日に寒河江市の村山総合支庁西庁舎駐車場で行われました。町からは、小型ポンプの部に2の5（松程地区）と3の4（栗木沢、川通地区）が出場。日ごろの訓練の成果を発揮し、ともに紫色竿頭綬（金賞）を受賞しました。出場メンバーは次のとおりです。

◆ 2の5

指揮者 布施 哲也
1番員 佐藤 義則
2番員 鈴木 宏彰
3番員 阿部 歩
補欠員 鈴木 政広
補欠員 佐竹 秀文

◆ 3の4

指揮者 白田 洋平
1番員 佐久間 淳
2番員 遠藤 春樹
3番員 志藤 一彦
補欠員 大竹 貴之
補欠員 佐久間勇一



土に肥料を与える町長と子どもたち

山形県育樹祭を開催

第13回県育樹祭が9月7日、秋葉山交遊の森で行われました。「育てようみんなの緑とぼくらの未来」（大谷小4年堀隼聡くん作）をテーマに、県内の林業関係者や緑の少年団員、町内の小学生ら約600人が参加しました。

式では、金森義弘副知事のあいさつに続き清野町長が、「森を大切にし、美しい郷土づくりに努め、この財産を次世代に引き継いでいこう」とあいさつ。造林や緑化活動に功績のあった個人・団体に感謝状が授与された後、参加者全員で会場周辺の桜やアカマツなど130本の樹木に肥料と土壌改良剤をまく育樹作業を行いました。

また、緑の少年団の活動発表やネイチャーゲームも行われ、緑に親しんだ一日となりました。

健康づくりのかけ橋に

母子保健推進員を委嘱

町では、保健事業の円滑な推進を行うために、母子保健推進員兼保健推進員制度（任期三年）を設けています。主な活動は、赤ちゃん誕生おめでとう訪問や各種検診の呼びかけ、母親・孫育て学級の連絡など。推進員のみなさんは次のとおりです。

【中部】五十嵐昭子（本町）／岡崎ツヤ子（西町）／菊地幸子（栄町）／鈴木咲子（助ノ巻）／長岡恒子（大町）／渡邊常代（元町）／渡邊順子（西原）／長岡一美（前田沢）／佐竹信子（新宿）／阿部直子（四ノ沢）／熊谷千代子（小原）／佐藤洋子（宿）／山賀美和子（沼向）／鈴木三七子（平）／鈴木和子（大隅）／渡邊みよ子（古楨）／渡邊重子（送橋）／岡崎勝子（下芦沢）／岡崎和子（水本）／藤沢吉榮（杉山）／安藤正子（松原）／安藤乃夫（宇津野）／奈良崎惠美子（大滝）／鈴木博子（雪谷）

【西部】長岡まき（常盤）／阿部京子（夏草）／海野とし子（長沼）／峯田智恵子（西船渡）／阿部カツヨ（八ツ沼）／伊藤百合子（能中）／長岡泰子（高田）／長岡千枝（太郎二）／相座洋子（太郎二）／長岡洋子（太郎三）／

長岡百合子（石須部）／松田ミサヲ（立木）／今野千恵子（白倉）／阿部トシ子（松程）／鈴木しげ子（大船木）／阿部きよ子（今平）

【北部】長岡ゆき子（大谷二）／川村清子（大谷二）／鈴木房子（大谷三）／東海林きよ子（大谷四）／長岡美江子（大谷五）／阿部玲子（大谷六）／村山初子（大谷七）／堀さき江（中沢）／鈴木貞子（真中）／堀幸子（舟渡）／堀登喜子（栗木沢）／志藤素子（川通）／阿部京子（大暮山）／小林富治子（大沼）



応急手当を学ぶ推進員のみなさん



二階の窓から飛ばした紙ひこうき

大空に飛べ 白い紙ひこうき

8月12日、旧大暮山分校で開かれた白い紙ひこうき大会。

木造校舎の持つ意外な可能性や魅力を感じてもらいたいと、

町内の若者たちが中心となって企画したもの。

二階の窓から気持ち良さそうに“ふわり”と飛んで行く紙ひこうきは、

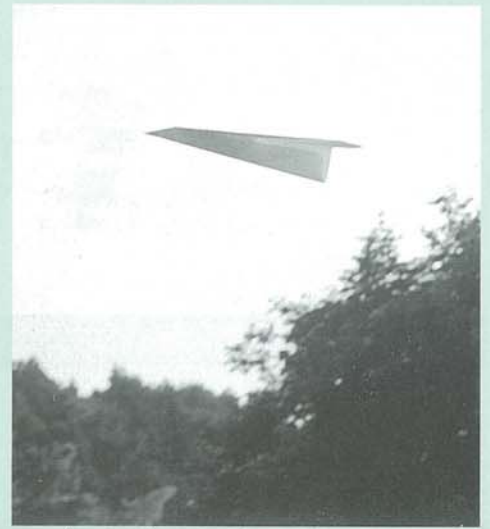
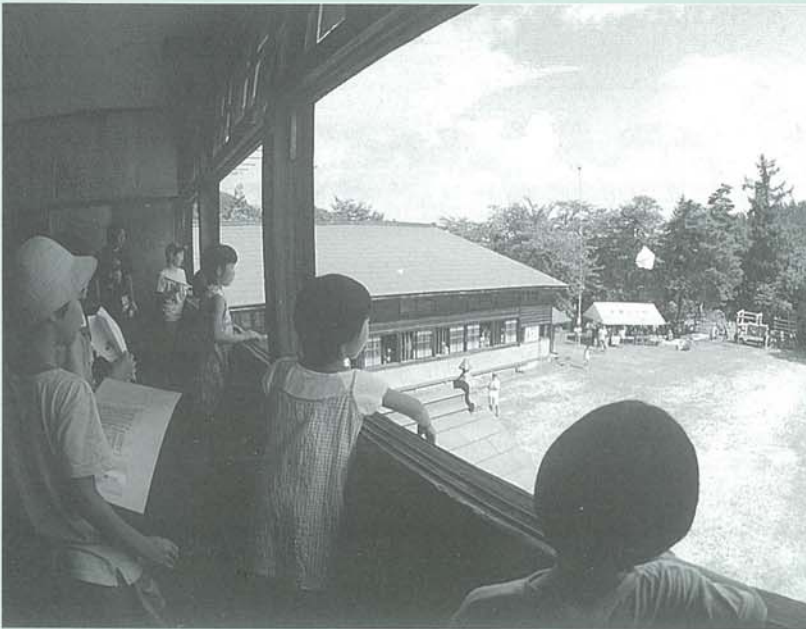
木造校舎で学んだ懐かしい思い出をよみがえらせてくれた。



幼い日が思い出される木造校舎



手づくりのポスターが校舎の片隅に



“ふわり”と風に乗ってどこまでも…

- ▲「速くまで飛んでね」、私の紙ひこうき
- ▶教室の中で、楽しそうにひこうきづくりをする子どもたち



- ▼最後にみんなで飛ばしたシャボン玉。キラキラ光って、そっと消えた



《大会結果》

■子どもの部

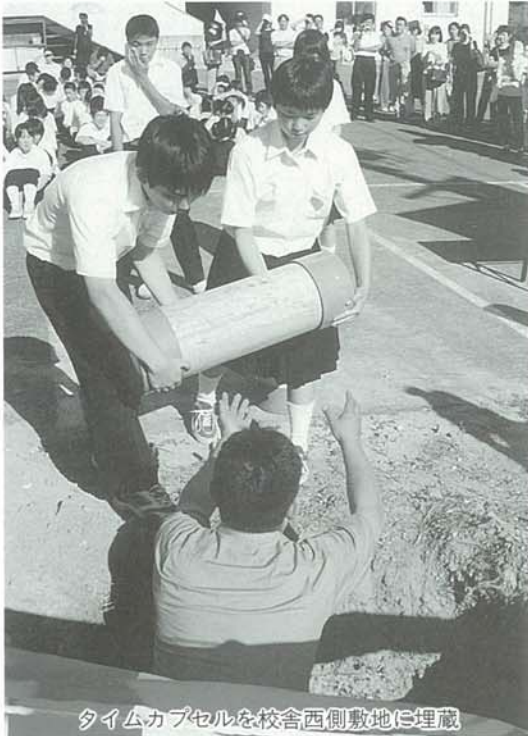
- ①川口 靖晃くん(大暮山)
- ②堀 祐樹くん(〃)
- ③北條 太基くん(山形市)

■大人の部

- ①佐藤 利行さん(山形市)
- ②堀 幸雄さん(大暮山)
- ③阿部喜栄治さん(〃)

まちの話題

① 朝日中3学年親子行事



タイムカプセルを校舎西側敷地に埋蔵

親子で刻もう 中学校の思い出

朝日中学校(石垣志郎校長)の3学年親子行事が8月19日に開かれ、上郷出身の童話作家、最上一平さんの講演会とタイムカプセルの埋蔵式が行われました。これは「21世紀最初の卒業生に何かよい思い出を」と、保護者が中心となって企画したものです。

講演会で最上さんは「一人ひとりに元気や勇気を与えてくれるふるさと。将来、失敗や挫折で苦しむことがあれば、友だちや両親のことを思い出して欲しい。この町で育ったみなさんなら、必ず自分の力

で乗り越えられるはず」と語られました。

また、タイムカプセルの埋蔵式では、子どもたちが自分と両親に、保護者は子どもあてにそれぞれ手紙を書き、クラスごとカプセルに収めました。PTA学年委員長の安藤一夫さん(本町)は「親と子がともに感動を味わえる行事にしたいと思い企画しました。今から開封が楽しみです」とあいさつ。生徒代表の白田直樹くんは「2020年の8月に会いましょう」と20年後に行われる開封式での再会を誓いました。



創遊館で行われた最上一平さんの講演会

③ 西部地区スポーツフェスティバル

スポーツで 地域の活性化

「スポーツで交流を深め、地域の活性化を図ろう」と、第8回西部地区スポーツフェスティバルが8月26日、健康増進センターなどを会場に開催されました。

この日は、子どもからお年寄りまで65チーム750人が参加。グラウンドゴルフ、ソフトボール、輪投げ、ビーチバレーボール、インディアカの5種目が行われ、さわやかな汗を流しました。

結果は次のとおりです。

■グラウンドゴルフ

①太郎一 ②常盤B ③松程A

■ソフトボール

①夏草、常盤 ②松程、太郎一

■輪投げ

①常盤 ②太郎一 ③大船木



インディアカで3位に入賞した高田チーム

■ビーチバレーボール

①夏草 ②太郎三 ③立木

■インディアカ

①夏草 ②常盤 ③高田

② ワイン仕込安全祈願祭

新酒は10月1日発売

今年収穫したブドウを使ったワインの初仕込みが8月23日、ワイン工場で行われ、(旬)朝日町ワインの社長清野町長をはじめ、生産者、農協関係者など約30人が参加。仕込み作業の安全を祈願しました。

「冬場の大雪にもかかわらず、ブドウの出来はたいへん良いですね。生産者の努力の賜物でおいしいワインができますよ」と同社の森陽治専務。今年の新酒(720ml、945円)は10月1日に発売される予定です。お楽しみに。



採りたてのブドウをしほり機へ

⑤ 朝日中体育祭



クラスの仲間が ひとつになって

朝日中学校の体育祭が9月6日開かれ、7人8脚リレー、綱引きなど4種目で熱戦を展開しました。

この体育祭は、生徒自らが実行委員会を組織して開いたもので、今年で2回目。クラスの団結を高めようと種目

をすべて団体競技にしたほか、スムーズな大会運営を行うために、陣地からスタートラインまでいかに早く集合できるかを競い合う集合得点も採点に取り入れました。

競技の結果、総合優勝には3年2組が輝き、大きな優勝旗を手にしました。閉会式では、クラスがひとつになって成しとげた喜びと充実感が、339人生徒全員笑顔にあふれ出ていました。

④ 社交ダンス交流会

軽やかにステップ

8月24日、秋葉山交遊館で町長寿クラブダンス愛好会（白田辰雄会長）と河北町の紅華会との社交ダンス交流会が行われました。

男性は白いシャツに蝶ネクタイ、女性は色鮮やかなドレスにハイヒールというスタイルで登場。お互いにあいさつを交わした後、ワルツやマンボの曲に合わせて軽やかなステップを披露しました。



⑦ ロータークラブ交換学生来町

サラです 友だちになってね

国際ロータリーの青少年交換プロジェクト員、サラ・ピカリングさんが8月22日、朝日ロータリークラブ（鈴木高光会長）に交換学生としてやってきました。同クラブの受け入れは、昭和61年のニッキーさん以来2回目。

母方の祖母が日本人というサラさんは、アメリカペンシルベニア州出身の17歳。日本語と日本文化を学ぶために来町し、現在左沢高校に毎朝バスで通っています。1年間滞在する予定で、その間クラブ会員の家にホームステイし、日本の家庭生活を体験します。



⑥ 全国小学生陸上競技交流大会



全国大会に出場した鈴木千裕さんと渡辺大貴くん




国立陸上競技場で 見事な走りを披露

第17回全国小学生陸上競技交流大会が8月25日、東京の国立陸上競技場で開催され、山形県代表として5年男子100mに渡辺大貴くん（宮宿小）、6年女子80mハードルに鈴木千裕さん（西五百川小）が出演し堂々の走りを披露。トップランナーが一堂に会する大会で、

渡辺くんが見事第4位に輝きました。「かなりドキドキしました。決勝でスタートが遅れてしまったのがちょっと残念だったけれど、自己ベストが出せてよかった」と渡辺くん。千裕さんは「みんな速い人ばかりで、思うように走れなかった。自己ベストが出せなかったけれど、全国大会まで行けてよかった。友だちもたくさんできました」と大会を終えた感想をにっこり笑って話してくれました。

みんな の ひろば





太郎
長岡 昭彦さん
美代子さん

結婚さん

一生懸命仕事に励む昭彦さんに、好意を寄せていた美代子さん。仕事の帰りに何度か食事に行くうちに、お互い気が合い交際スタート。

幸せいっぱいの二人でしたが、結婚式を目前にした今年4月、昭彦さんのお父さんが急死されるという悲しい出来事が。「人生の大切な節目に立ち会ってもらえず残念でしたが、これから父の分までいい家庭を作っていきたいです」と語る昭彦さん。長井市からお嫁にきた美代子さんは「太郎は、ホテルが田んぼ道を飛びかうほど自然がいっぱいですてきな所。頼りになるだんな様とやさしい人たちに囲まれてとっても幸せです」とニコリ。昭彦さんのお母さん、妹さん、おばあちゃんも家族が増えてとても喜んでいる様子。「子どもは9人ぐらい欲しいな。でも、休む暇ないか」と笑う、ともに23歳のフレッシュカップルでした。お幸せに。

すてきな仲間たち

73 「Cobra (コブラ)」

町の野球熱を高めよう!



現在ナイターで試合を行っている軟式野球チームは、Aクラス、Bクラスともに6チームずつの計12チーム。チーム数は年々減少傾向にあります。

わがチームは、町内に20以上のチームがあり試合が盛んに行われていた平成元年に、北部地区の若い衆が集まり結成しました。一昨年にBクラスで優勝。入れ替え戦を制し、念願のAクラス入りを果たしました。

他のチームも同じだと思いますが、メンバーの多様な勤務体系により、試合に参加できる人数を確保するのに毎回ひと苦労。でも、何とか都合をつけて試合を行い、勝敗を抜きにして楽しんでます。試合後は某石材店の事務所にて、これまた楽しい飲み会を行いストレスを発散しています。随時メンバーを募集しています。よろしく! (連絡先/阿部幸治 ☎68-2505)

「未練」 乃南アサ 著
音道貴子、三十三歳。バツイチ、独身、警視庁第三機動捜査隊員。過去の事件がもたらしたPTSDからやっとな回復途上にある貴子に、病んだ都会のトラウマが生んだ六つの事件が襲いかかった。

「がん六回人生全快」 関原健夫 著
三十九歳で大腸ガンの宣告を受けて十六年、六度のガン手術に耐え抜き、社会の第一線で活躍し続ける現役の銀行役員が明かす闘病記。

町立図書館利用案内

- ・開館時間 午前9時～午後7時
- ・休館日 毎週月曜日と毎月末日
- ・貸出冊数 一人5冊まで
- ・貸出期間 2週間以内

「X-1 (バツイチ) の子どもたち」 石川晴海 著
離婚はわが子を不幸にするのか? 幸福にするのか? バツイチの親が聞きたかった本当の気持ちがい語られる。

「光を求めて扉を開かん」 新日本出版社 編
国の誤った強制隔離政策と世間の差別と偏見のもとで、地獄の苦しみをなめてきたハンセン病患者たち。その心の叫びを記録し、熊本地裁判決の画期的意義、たたかいを支えた人たちの姿を明らかにする。



今月のおすすめ

町立図書館新刊案内

中学総体の結果

東北中学校総合体育大会

8月4～6日／岩手県北上市

■陸上男子三種競技 B

第8位 白田 淳(西町)

全国中学校総合体育大会

8月21～24日／島根県浜田市

■柔道女子個人44kg級

ベスト16 堀 沙織(大暮山)

山形県代表として全国大会に出場した朝日中3年の堀沙織さんは、1回戦、2回戦を順当に勝ち上がり3回戦に進出。3回戦では兵庫県代表の選手に有効を取られ惜しくも敗れましたが、全国の強豪選手がそろそろ中、見事ベスト16入りを果たしました。

「1回戦突破が目標だったので、3回戦までいけてうれしかった」と沙織さん。朝日中の名を全国に広めたすばらしい活躍ぶりでした。



ひとことトーク

ダチョウは ペットではなく

新しい家畜

南山形朝日オーストリッチ産業センター
飼育係 熊谷 良作さん(前田沢)

初めてダチョウを見た時、正直自分の手に負えないのではと思いました。飼育に関しての教科書はなく、先生もいません。動物もどちらかと言えば苦手な方だったので、当初は戸惑いながら接していました。

飼育を担当してから三年。この夏、町のダチョウ展示園がオープンし、ダチョウの飼育が一段と注目されるようになりました。今はこの施設でしかダチョウを見ることができませんが、今後は町内の農家でも牛やブタと同じように飼われるようになることでしょう。

ダチョウの肉は臭みがなく、とてもおいしいです。町内にはダチョウ料理を出してくれるお店もありますので、ぜひ味わっていただければと思います。ダチョウはペットではなく、新しい家畜なんだということ。

健康と福祉 (14)

あれこれ

介護保険

短期入所サービスが
(ショートステイ)
使いやすくなります



健康福祉課
介護保険係 主任 畑 英俊

在宅で介護を受けている方が、ふれあい荘などで行っている「短期入所サービス(ショートステイ)」を利用する場合、現行制度では介護度に応じて利用できる日数が定められています。平成十四年一月からこの制度が変わります。介護度に依りて定められて



いる一カ月あたりの利用限度額内であれば、ひと月の限度額をすべて短期入所サービスに使うことができるようになるなど、短期入所中心のサービスを希望する方にとっては、より利用しやすくなります。

しかし、短期入所サービスは、介護を行う人の病気や冠婚葬祭、旅行などといった事情により、在宅で介護を続けることが一時的に困難になる場合に利用されるもので、その目的はあくまでも在宅生活の継続を支えるためのもの。したがって、長期入所の代用が目的でないことを踏まえ、制度改正後も連続利用は三十日までなどの制限が設けられます。

くわしくは、健康福祉課介護保険係(☎67-2116)にお問い合わせください。

このたび、千葉大学三年の中川元嗣さんが朝日町を訪れ、わが町のまちづくりと社会教育について学ばれました。実習を終えた感想を寄せていただきましたので紹介します。



中川 元嗣^{もと つぐ}さん

プロフィール
千葉大学教育学部の3年生。生涯教育課程地域環境教育分野専攻。山村人文地理学研究室に在籍。千葉県松戸市在住。20歳。

「地域の問題に町の人が力を合わせて取り組む姿勢に感銘を受けました」

はじめまして！ 私は中川元嗣といいます。大学の社会教育調査という授業の一環で、朝日町の生涯学習課に八月一日から二週間お世話になった者です。以前にも一度、二月の末に朝日町に来たことがあります。どうしても大沼の浮島が見たいというので頑張ったのですが、雪のため断念しました。しかし、雪がほとんど降らない千葉県に住んでいる私にとって、真っ白な雪景色はとても新鮮で美しく

感じました。それから朝日町のエコミュージアム活動については、本などで見ていました。そこにはいろいろと書かれていたのですが、やはり自分の目で見てみたいと思い、今回の実習先とさせていただきました。もともと、だれも知り合いのいない町で過ごすのは初めてだったので少し不安でしたが、多くの方に親切に対応してもらって大変感謝しています。どうして朝日町を実習先に選

んだのかというと、その理由は大きくいうと二つあります。一つ目は、エコミュージアム活動が盛んだということです。町の中に眠っている「宝」を発見して、そこに光を当てていくという活動に非常に惹かれました。自分が住んでいる町の欠点を見つけることは簡単だと思いますが、いいところを見つけることは意外と簡単には出来ないような気がしています。私は千葉県の松戸市に住んでいます。松戸市は住みやすいと自分では思っていました。空気が汚い、渋滞が多い等、挙げればきりがありません。朝日町に来て、ここは自然が豊かで、しかもまちづくりも活発でいいところだと感じました。でも、どこに住んでも必ず大変なことはありますね。その点についても、この十四日間で触れる機会がありました。それでも地域の問題に町の人が力を合わせて取り組んでいくとともに、町のいいところを発見して町を好きになろうという考え方が朝日町にはあるように私は思っています。そし

て、その欠点ばかり見ていた自身の故郷に対する見方を改めないといけないと認識する機会になりました。二つ目は、自治公民館が五十回もあるということ。公民的な公民館とは性格が異なる部分があり、町の人たちが自らの力で建設して、自ら運営している。こういう地域のあり方は、自分にとっては非常に新鮮で学ぶことが多かった。私は栗木沢地区のピアガーデンと太郎地区の盆踊りの二カ所に参加しました。栗木沢地区では、「自治公民館や区の活動は、いろいろな仕事はあつて大変だけど、こうして仲間と集まったり、時には悩みを打ち明けたり出来る場なんだ」というお話を聞き、自治公民館は人と人をつなげる場でもあると実感しました。また、太郎公民館でも外から来たにもかかわらず、温かく迎えていただきました。私も気がついたら花笠踊りを踊っていました。踊りをしたのは十年ぶりくらいで、とても楽しかったです。エコミュージアム活動にしても、自治公民館の活動にしても、それらは地域に住んでいる人と人とを結び付けてきたのだと思います。この二つは人の結びつき方が違いますね。エコミュー



教員をめざしているという中川さん。子どもたちと楽しそうに川遊び(夏休み冒険キャンプにて)

ジアム活動のような人の結びつきは、朝日町という大きな規模で活動していて、一方、自治公民館活動はきめの細かい地域の活動をしていますね。私はどちらも大切な活動だと思っています。今後、この二つがどのように関わっていくのかということも一つ、大事な点であると思っています。今よりもっと素敵な朝日町をみなさんの力で、作っていかれることを期待しています。実習ということで今回は来たのですが、二十一世紀最初の夏のいい思い出になりました。今回、朝日町で出会った人の存在は今後の私にとって大きな意味をもつことになると思いますので、この出会いは大切にしていきたいです。本当に、お世話になりました。私は朝日町のことがとても好きになりましたので、今度は普通に遊びに来たいと思っています！



すこやかに

(出生届)

区名	出生児氏名	性別	保護者名
太郎三	阿部 元 ^{げんき} 氣	男	俊 浩
松 程	佐藤 玲 ^{れな} 奈	女	義 則
本 町	佐藤 李 ^{りか} 香	女	肇 志
大谷三	長岡理 ^{りり} 々子	女	泰
沼 向	菅井 夏 ^{なつみ} 美	女	弘 行
古 槇	清野恵 ^{えりな} 理奈	女	稔 一
常 盤	阿部 将 ^{まさし} 史	男	哲



おしあわせに

(婚姻届)

鈴木 光 貴	相原 里 美
(大 隅)	(寒河江市)
近藤 雄 二	海野 直 美
(栄 町)	(西船渡)
三浦 英 一	高橋 かおる
(南陽市)	(沼 向)



やすらかに

(死亡届)

区名	死亡者氏名	世帯主
長沼	松田 千代子	正 藏
四ノ沢	鈴木 スヘノ	本 人
大 町	渋谷 朝子	悟
本 町	鈴木 庄右エ門	まさゑ
元 町	渡 邊 きくよ	和 博
太郎一	菅井 忠 雄	守
常 盤	佐竹 伸 一	伸 一
元 町	鈴木 な つ	正
助ノ巻	富 樫 く に ゑ	莞 爾

●掲載を希望しない方は、お届けの際にお申し出ください。

人口と世帯数

●平成13年8月31日現在

人 口	9,384人(減 4人)
男	4,663人(減 3人)
女	4,721人(減 1人)
世帯数	2,579戸(増 5戸)

() 内前月比

ハイ!ルイズです

今月のワンポイント英会話

プリーズ コール ミー
Please call me ~.
私を~と呼んでね。

Nice to meet you.

Hello, my name is Louise Bennett, please call me Louise. I am the new ALT for Asahi-machi and I am very pleased to be here.

I come from Tewkesbury in England. Tewkesbury is a small town in the centre of England, 2 hours away from London. I have just finished my degree in French and English Literature, which I did at Swansea University in Wales.

I like swimming, water polo and table tennis, and I would really like to try some Japanese sports like judo or kendo. I also play the clarinet and saxophone and I can't wait to sing karaoke.

Unfortunately, I speak very little Japanese at the moment, but I am trying to learn quickly, and would appreciate everyone helping me. Thank you all for making me feel so welcome. I'm looking forward to working in Asahi-machi, learning about the Japanese culture and traditions, and meeting everyone.

はじめまして

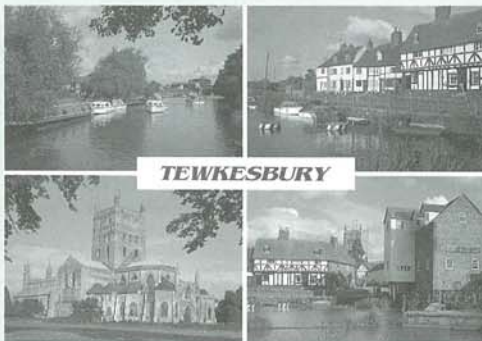
こんにちは、ルイズ・ベネットです。ルイズと呼んでください。私は朝日町の新任のALT(外国語指導助手)です。朝日町に来てとてもうれしいです。

私はテュークスベリーの出身です。テュークスベリーはイギリス中央部の小さな町で、ロンドンから2時間ほどのところ。私はウェールズにあるスワンシー大学で学び、フランス語と英文学で、専攻した課程を修了しました。

私は水泳と、水球、卓球が好きです。柔道とか剣道のような日本のスポーツもぜひやってみたいと思っています。それから、クラリネットとサキソホンもやります。カラオケで歌うのが待ち遠しいです。

残念なことに、私は今はまだ日本語がほとんど話せません。早く覚えるつもりですので、みなさんのお力をお貸しください。

私を快く迎えてくださり、本当にありがとうございます。朝日町で勤務すること、日本の文化と伝統を学ぶこと、そしてみなさんとお会いすることを心から楽しみにしています。



TEWKESBURY

◀ルイズ先生のふるさとテュークスベリーの街並。左下の写真が有名な「テュークスベリー大修道院」



朝日町ワインまつり

「町特産のワインを多くの人に味わってもらおう」と開催されたワインまつり。今年で22回目を迎え、町内外から2000人が集う秋の恒例イベントとなりました。香り高いワインと、もち米で育てた地元産牛肉のバーベキューを楽しむグループや家族連れで大いににぎわいます。

- ・期 日 9月23日（秋分の日） **前売券販売中**
- ・場 所 上郷ダム公園
- ・入場料 前売大人 3,500円、小人 1,500円
- ・問合先 ワインまつり実行委員会（☎67-2113）

ウサギの形をした トマトを発見？ そんなバナナ!!

西船渡の海野正基さん方の菜園で、ウサギの形をしたトマトが収穫されました。耳が二つちよこんとついた何とも愛らしい形。奥さんのさち子さんは「飾っておきたいけど、そうもいかないし...」。

一方、大谷五の白田千代志さん方では、バナナの実がなり近所の話題になっています。農業改良普及センターによると、バナナは熱帯地方で栽培される植物なので、気温の低い山形で実をつけるのは珍しいとのこと。「植えてがら八十年ぐらいたつけど、実なつたのは二、三回だな」と白田さん。何かいいことがある前ぶれかも知れませんね。



長さ5cmほどのハナバナ



ウサギの形をしたトマト

春 夏 秋 冬

編集後記

▼まちづくり実行委員会により企画された夏まつり。メンバーは町内の若者たちが中心で、彼らは仕事を終えた後に、連日集まり準備を進めてきた。「なぜ苦労してまでもやるのか?」って。それは、やりとげた後の充実感が得られるから」と清野則昭実行委員長は話してくれた。

▼朝日中体育祭。いきいきとした表情の子どもたちがグラウンドで輝いていた。「個人の秘め

た力と各クラスの団結力が十分に発揮されたと思います。一人ひとりの顔が達成感で満ちあふれ、とてもよい体育祭となりました。日常生活や文化祭でも、このパワーを発揮していきましょう」という佐藤圭亮くん（三年）の実行委員長あいさつがとても印象深かった。

▼まつりは、人の手によって作られ盛り上がる。二人の言葉を聞いて改めてそう思った。（F）